

保育士資格をお持ちのかたや 取得予定のかたは、 ぜひ力を貸してください！

市では、市内の民間保育施設で働く保育士のかたや、保育士課程を学ぶ学生のかたを対象に、さまざまな支援（下記参照）を行っています。箕面の子どもたちのために、ぜひ力を貸してください！

＼ここがポイント！／

就職支援補助金
(最大30万円)を新設！

最大で198万円支給※！

※「就職支援補助金」「学生補助金」「生活支援補助金」を全て満額受給した場合の金額です。



就職支援補助金

令和7年4月1日以降、新たに市内の民間保育施設で保育士として働くかたに一時金として**20万円を支給**します！また、保育士課程を学ぶ学生のかたで実習やアルバイトとして働いていた民間保育施設に就職した場合、さらに**10万円を追加支給（計30万円）**します。

対象 市内の民間保育園、民間認定こども園、小規模保育事業所に常勤保育士として令和7年4月1日以降に採用されたかた



学生補助金

将来、市内の保育施設で保育士として働く学生のかたに、**最大96万円（月2万円×4年間）を支給**します！

対象 次の2つの条件を満たすかた

- ①大学や専門学校などで保育士課程を学んでいる
- ②卒業後、市内の保育園、認定こども園、小規模保育事業所で保育士として5年間継続して働く意思がある



各補助金について、詳しくは市ホームページ（左記QRコード）をご覧ください

学生補助金、
生活支援補助金を
利用！

箕面市の保育士さんにインタビュー 阪本優結さん 保育士歴：1年

子どもたちの成長が一番のやりがい！ 補助金を利用して念願の保育士になりました

私には9歳差の妹がいて、世話をしながら一緒に過ごすうちに、子どもと関わる仕事がしたいと思うようになりました。大学に入り保育士課程を学びましたが、3回生のときの実習で分からぬことが多い保育士になれるか不安になりました。そんなとき、「アルバイトをしないか」と声をかけてくださったのが実習先の園長先生です。



実習のときは、私が教室に入るだけで泣いてしまったり、話が弾まなかつたりした子どもたちも、アルバイトを通して徐々に心を開いてくれるようになりました。私も少しづつ自信が持てるようになりました。一緒に働く先輩がたも温かくサポートしてくださいで、この園で働きたいという思いが強くなり、この4月からは正職員として勤務しています。

現在、子どもたちの成長を日々感じながら、やりがいを持って働いているのは、学生補助金の助けも大きいと感じています。特に実習期間中はアルバイトをする時間がないので、月2万円の補助はとても助かりました。実際に保育士になってからも、3年間の生活支援補助金があり、いつもありがとうございます。

箕面は、保育士をめざすかたにとって、充実した環境が整っていると思います。「子どもが好き」という気持ちがあるかたは、ぜひ箕面で保育士をめざしてほしいです！

